

てんしょうざん 天照山ハイキングコース

滝めぐりと森林浴のあとは、湯河原の♨でリフレッシュ!



歩いて、未病を改善! 湯河原町 No.67
神奈川県・関西地域ウォーキング

「#県西ウォーキング」でSNSに
写真や感想をアップしよう♪



アクセス

- S スタート** 伊豆箱根バス・箱根登山バス 〇「奥湯河原入口」
JR東海道線「湯河原駅」から約15分
- G ゴール** 伊豆箱根バス・箱根登山バス 〇「落合橋」
JR東海道線「湯河原駅」まで約10分

※コース詳細は湯河原町及び湯河原温泉公式観光サイトのホームページをご参照ください。

※湯河原町 ▶ ※湯河原温泉公式観光サイト ▶

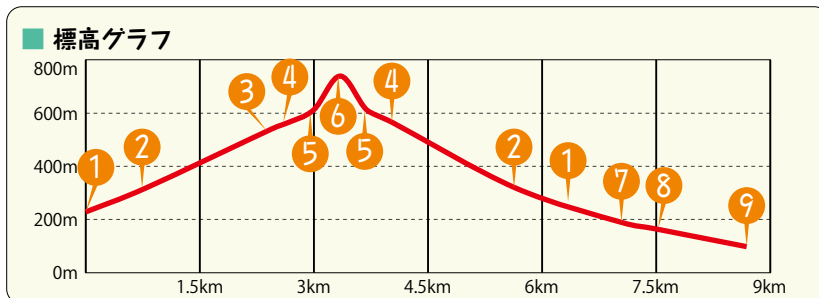
歩行距離	歩行時間	消費カロリー
8.7km	3時間12分	645kcal
高低差	歩数	
642.2m	11,373歩	

滝の
マイナスイオンで
リフレッシュ
しよう!



コースの魅力

【花木】もみじ(11月上旬~下旬) 【景観】白雲の滝、去来の滝、五段の滝、だるま滝、不動滝、
天照山バス停付近の木々の隙間から見える山々 【歴史】天照山神社 【文化】町立湯河原美術館
【温泉】奥湯河原温泉



■ コースの概要
奥湯河原入口と天照山の間を往復し、「万葉公園」へと抜けるコースです。新緑や紅葉にまつまれて歩きたい方におすすめ。「天照山神社」に続く林道を進めば、木々のざわめきや野鳥の声しか聞こえないほどの静けさを体感できます。「白雲の滝」など「湯河原五大滝」をめぐりながら、四季折々の自然を満喫したあとは、足湯や日帰り温泉に寄る楽しみも。

天照山神社



天照山の中腹に立つ、緑深い木立と四季折々の花に囲まれた神社。毎年5月22日の例大祭は賑わいをみせます。

湯河原五大滝

湯河原にある5つの滝を総称して「湯河原五大滝」と呼びます。絹糸を流したような「白雲の滝」、去来する人生をしのぶといわれる「去来の滝」、全長100mの流れが五段に見える「五段の滝」、中央の丸く突き出た岩肌を流れる様子がだるまのように見える「だるま滝」、不動明王のような力強さを感じさせる「不動滝」。それぞれに特徴的です。



白雲の滝

※歩行時間は、湯河原町のデータを参照。 ※歩行距離、高低差、標高グラフは、国土地理院の地図データを参照。消費カロリー、歩数は、「成人男性：身長170cm、体重68kg」をモデルに計算。(元となる標高データの精度や計算方法による誤差が含まれています)。 ※各数値は、あくまで目安であり、年齢や体格、歩くスピードなどにより大きく変わることがあります。

※掲載情報は、令和8年2月現在のものです。



ウォーキング MAP



ジオサイトって?
 箱根火山を中心とした地域の自然や歴史、文化、食などを大地とのつながりを楽しむ「箱根ジオパーク」の見どころです。



湯河原温泉随一の湯量を活かした大浴場が好評
源泉湯処 大滝ホテル
 湯河原の名所「不動滝」に隣接する温泉旅館です。敷地内から湧く豊富で良質な自家源泉がお客様に大好評頂いております。
 【住】足柄下郡湯河原町宮上750-1
 【電】0465-62-7111
 【営】14:00~18:00 (受付~17:00)
 【入】1,100円(小学生以上)
 【休】不定休(繁忙期)



料理と温泉が自慢 お宿ながお
 5部屋の小さな旅館ですが地場で水揚げされたお刺身と源泉100%のかけ流し温泉が特徴です。
 【住】足柄下郡湯河原町宮上775-25
 【電】0465-63-1775
 【営】6:30~10:00 15:00~18:00 (お問合せください)
 【入】お一人様4,800円 ~25,000円
 【休】不定休



ルールとアドバイス

- 1 ゴミは必ず持ち帰りましょう
- 2 植物・鳥・動物・虫などの採取・捕獲は絶対にやめましょう
- 3 自分に合った歩きやすい靴をはきましょう
- 4 水分の補給をこまめにしましょう
- 5 日没までに下山できる余裕のある計画にしましょう
- 6 山の天気は急変するので、レインウェアを持参しましょう

※現在、湯河原駅一元箱根のバスは運行休止中

ひと足のばして 奥湯河原の地質を楽しもう!

日帰り温泉施設 こごめの湯



自然あふれる湯河原の源泉が楽しめます。森の香りに包まれた露天風呂のやさしい泉質は体を芯から温めます。ファンゴ施術室やマッサージ室もあります。

【住】足柄下郡湯河原町宮上562-6 【電】0465-63-6944
 【営】9:00~21:00 【入】大人1,100円 小・中学生600円
 【休】月(月が祝日の場合は翌日)



不動滝



湯河原町奥湯河原にある落差15mの滝です。滝をつくる崖は、湯河原火山をつくる約40~25万年前に噴出した溶岩や凝灰岩などでできています。滝周辺の岩石には、沸石と呼ばれる白色の鉱物が見られます。この場所で発見された沸石には、湯河原の地名がついた湯河原沸石があります。滝の左側には身代わり不動尊、右側には出世大黒尊が祭られています。